

三菱シーケンサ テクニカルニュース

[1 / 9]

[発行番号] 姫テシ-0004B

[表題] FX-232DOPA形メール発信ユニット生産中止のお知らせ

[発行] 2006年 4月(2015年 11月改訂B版)

[適用機種] MELSEC-F FX-232DOPA形メール発信ユニット

三菱マイクロシーケンサ MELSEC-F シリーズに格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、ご愛顧いただきました FX-232DOPA 形メール発信ユニットを、下記理由により生産中止させていただきますことになりました。

これに伴いまして、代替製品を紹介させていただきますのでご検討の程よろしくごお願い申し上げます。

記

1. 生産中止機種

FX-232DOPA 形メール発信ユニット (付属品を含む)

2. 生産中止時期

2006年 4月末日

3. 生産中止理由

使用部品の一部が入手困難な状況であり生産体制の維持も困難なため。

また、組合せて使用する「Dopa Mobile Ark9601D」が供給停止となっているため。

4. 修理対応期間

修理対応期間は、生産中止後7年とさせていただきます。

5. 添付資料

代替製品資料

(他社代替製品を紹介させていただきます。)

添付資料：代替製品資料

FX-232DOPA の代替製品としまして、株式会社ハネロン製の DMA-S(Ver.3)を紹介させていただきます。

1. FX-232DOPA と DMA-S(Ver. 3) の仕様比較

1.1 一般仕様

項目	FX-232DOPA (三菱電機)	DMA-S(Ver. 3) (ハネロン)
使用温度	-20~60°C	-20~60°C
外形寸法	W135×H61.2×D30 (mm) (最大突起部を含まず)	W120×H60×D38 (mm)
質量	約 350g	約 105 g
電源	DC24V +10% -15%	DC 5V±5%
消費電流	Mobile Ark 接続時： 最大 300mA (LED 全点灯)	100mA 2.1(1)参照 (Mobile Ark 給電分は除く)
付属品	RS-232C ケーブル ・ Mobile Ark 用 : 0.4m ・ シーケンサ用 : 3m 電源ケーブル ・ DC24V 用 : 3m ・ Mobile Ark 供給用 : 0.4m パラメータ設定用ソフト (CD-ROM) ^注 取り付け用ネジ, 菊座金	RS-232C ケーブル ・ Mobile Ark 用 : 0.51m 電源ケーブル ・ DC5V 用 : 0.3m ・ Mobile Ark 供給用 : 0.3m 取り付け用ネジ

注) DMA-S(Ver.3)には、パラメータ設定用ソフトは同梱されていません。株式会社ハネロンのホームページ(<http://www.haneron.com>)からダウンロードしてご使用ください。

1.2 機能仕様

項目	FX-232D0PA	DMA-S (Ver. 3)
送信メール伝文長	半角 2000 文字	半角 2000 文字
メール送信先	10 件	10 件
送信先選択機能	あり	あり
メール伝文	テキストデータ 1 行目 件名 2 行目以降 本文	テキストデータ 3.1(1)参照 1 行目を件名として指定可
メール受信機能	なし	あり
FX シーケンサ接続時の 使用命令	RS 命令	RS 命令
パラメータの設定	専用パソコンソフト (三菱)	専用パソコンソフト (ハネロン)
テストメール送信機能	あり	あり 3.2 参照
接続可能 DoPa 端末	DoPa Mobile Ark 9601D	DoPa Mobile Ark 9601D DoPa Mobile Ark 9601P DoPa Mobile Ark 9601K0 九州テン UM-ADP・D/PRO
LED 表示	電源×1(単色) 状態×4(2色)	電源×1(2色) 状態×1(2色)

2. ハネロン社製 DMA-S (Ver. 3) への置き換えのポイント

2.1 ハードウェア

(1)電源電圧と DoPa 端末への給電, 電流容量

項目	FX-232DOPA	DMA-S (Ver. 3)
電源電圧	24V	5V
DoPa 端末への給電	あり	あり

- ・電源電圧 DMA-S(Ver.3) では 5V 電源を用意する必要があります。
- ・電源容量 DMA-S(Ver.3)の消費電流(100mA)と接続する DoPa 端末(9601K0, UM-ADP・D 等)の消費電流を合計した値以上の容量が必要となります。

$$5V \text{ 電源容量} \geq \text{DMA-S(Ver.3)の消費電流(100mA)} + \text{接続する DoPa 端末消費電流}$$

(2)シーケンサとの接続ケーブル

シーケンサとの接続ケーブルは、DMA-S(Ver.3)には付属されておりません。

別途用意する必要があります。

ケーブルは FX-232DOPA の場合と同様で、D サブ 9 ピンストレートケーブルです。

(市販の RS-232C 延長ケーブル)



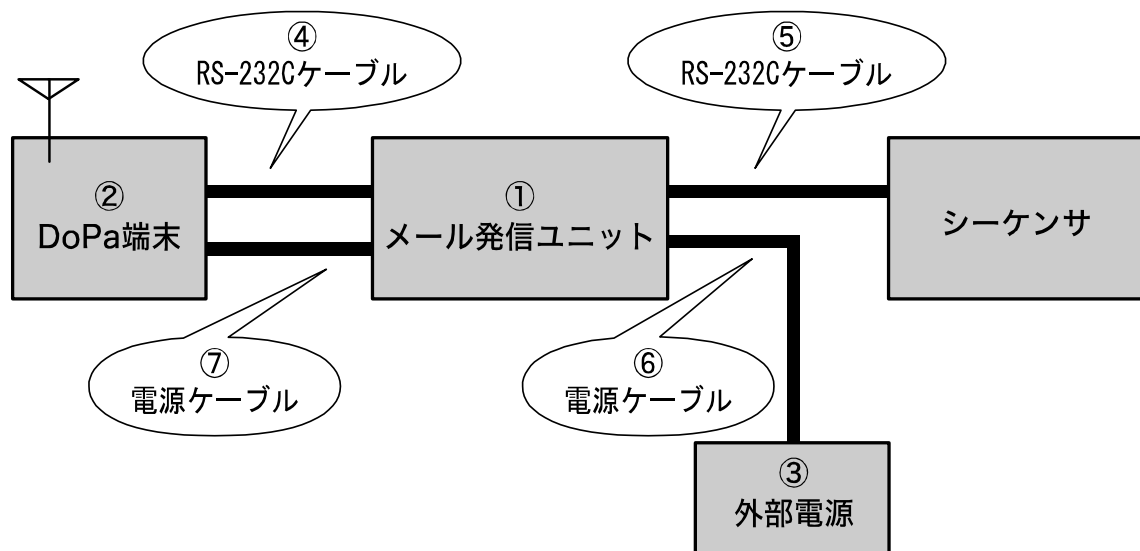
ネジの仕様 #4-40 UNC

結線 ストレート接続



2.2 シーケンサとの接続構成

[構成図としては FX-232DOPA と DMA-S (Ver. 3) は同じになります]



但し、接続する②DoPa 端末が九州テン UM-ADP・D/PRO の場合は、DMA-S(Ver.3)経由で給電できないため③外部電源から②DoPa 端末へ直接接続する必要があります。

詳細は DMA-S(Ver.3)ユーザーズマニュアル (ハネロン) をご確認ください。

項目	FX-232DOPA	DMA-S(Ver. 3)
①メール発信 ユニット	FX-232DOPA (三菱電機)	DMA-S(Ver. 3) (ハネロン)
②DoPa 端末	DoPa Mobile Ark 9601D	DoPa Mobile Ark 9601D DoPa Mobile Ark 9601P DoPa Mobile Ark 9601K0 九州テン UM-ADP・D/PRO
③外部電源	DC 24V	DC 5V
④RS-232C ケーブル	付属ケーブル FX-232DOPA-CAB-1 (0.4m)	付属ケーブル (0.51m)
⑤RS-232C ケーブル	付属ケーブル FX-232DOPA-CAB-2 (3m)	お客様手配 2.1(2) 参照
⑥電源ケーブル	付属ケーブル FX-232DOPA-PCB2 (3m)	付属ケーブル (DMA-S(Ver. 3) 付属) (0.3m)
⑦電源ケーブル	付属ケーブル FX-232DOPA-PCB1 (0.4m)	付属ケーブル (DMA-S(Ver. 3) 付属) (0.3m)

その他 FX-232DOPA と DMA-S (Ver. 3) の違いについて

3.1 ソフトウェア(メール送信機能の違い)

FX-232DOPA と DMA-S(Ver.3)は基本的には同じプログラムで動作しますが、下記につきましては変更が必要になります。

(1)件名の送信

FX-232DOPA では、最初の 1 行が自動的に件名として認識されましたが、DMA-S(Ver.3)では件名付きのメールを送るためには、データの先頭行に『Subject: (文字列)』を付加してください。(これにより先頭行を件名として認識するようになります)

FX-232DOPA	1 行目	“異常検知”、CR、 LF
	2 行目	“温度が異常上昇しています。”

DMA-S(Ver.3)	1 行目	“ <u>Subject</u> :異常検知”、CR、 LF
	2 行目	“温度が異常上昇しています。”

3.2 パラメータ設定ソフトウェア(パソコンソフト)

FX-232DOPA のパラメータ設定ソフトには、設定したパラメータが正しく動作するか確認するためのテストメール発信機能がありますが、DMA-S(Ver.3)のパラメータ設定ソフトには当該機能はなく、DMA-S(Ver.3)本体のテスト送信キーの押下によってテスト用メールの送信ができます。

[発行番号] 姫7-シ-0004B

DMA-S(Ver.3)に関するお問い合わせ先 -----

株式会社 ハネロン 営業部

連絡先 〒581-0037 大阪府八尾市太田2丁目2番地

TEL:0729-48-1155 FAX:0729-48-7416

URL : <http://www.haneron.com> メール : electric_sales@haneron.co.jp

おことわり

株式会社 ハネロン社製の DMA-S(Ver.3)につきましては、2006年2月現在の情報です。

DMA-S(Ver.3)の詳細に関する情報は、上記問合せ窓口に直接お問い合わせください。

本文中に記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

[発行番号] 姫テシ-0004B

改訂履歴

副番	発行年月	改訂内容
A	2006年 4月	初版作成
B	2015年 11月	お問い合わせ先の記載内容を更新

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社	〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)	(03) 3218-6760
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1(北海道ビル)	(011) 212-3794
東北支社	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7(仙台上杉ビル)	(022) 216-4546
関東支社	〒330-6034 さいたま市中央区新都心11-2(明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクセスタワー34F)	(048) 600-5835
新潟支社	〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4-10(日本生命ビル)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118 横浜市西区みなとみらい2-2-1(横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1(金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒451-8522 名古屋市中区西牛島町6-1(名古屋ルーセントタワー)	(052) 565-3314
豊田支社	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10(矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
静岡支社	〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25(エスパティオビル)	(054) 202-5630
関西支社	〒530-8206 大阪市北区大深町4-20(グランフロント大阪 タワーA)	(06) 6486-4122
中国支社	〒730-8657 広島市中区中町7-32(ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5348
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8(日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1(天神ビル)	(092) 721-2247

三菱 FA

検索

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

メンバー
登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

三菱電機FA機器電話、FAX技術相談

●電話技術相談窓口 受付時間*1 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種	電話番号	対象機種	電話番号	
MELSEC iQ-R/Q/L/QnA/Aシーケンサ一般(下記以外)	052-711-5111	MELSERVOシリーズ	052-712-6607	
MELSEC iQ-F/FX/Fシーケンサ全般	052-725-2271*2	位置決めユニット (MELSEC iQ-R/Q/L/Aシリーズ)		
ネットワークユニット/リアルタイムコミュニケーションユニット	052-712-2578	シンプルモーションユニット (MELSEC iQ-R/iQ-F/Q/Lシリーズ)		
アナログユニット/温調ユニット	052-712-2579	モーションCPU (MELSEC iQ-R/Q/Aシリーズ)		
温度入力ユニット/高速カウンタユニット		C言語コントローラインタフェースユニット (Q173SCCF)/ポジションボード		
MELSOFT シーケンサプログラミングツール	MELSOFT GXシリーズ SW□JVD-GPPA/GPPQなど	MELSOFT MTシリーズ/MRシリーズ		052-722-2182
MELSOFT 統合エンジニアリング環境	MELSOFT iQ Works(Navigator)	センサレスサーボ FR-E700EX/MM-GKR		
MELSOFT 通信支援ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ SW□D5F-CSKP/OLEX/XMOPなど	インバータ FREQR0Lシリーズ		
MELSEC/パソコンボード	Q80BDシリーズなど	三相モータ 三相モータ225フレーム以下		
C言語コントローラ/MESインタフェースユニット/高速データロガーユニット iQ Sensor Solution	052-712-2370	ロボット MELFAシリーズ		
MELSEC計装/Q二重化		プロセスCPU 二重化CPU		
MELSEC Safety	MELSOFT PXシリーズ 安全シーケンサ (MELSEC iQ-R/QSシリーズ) 安全コントローラ (MELSEC-WSシリーズ)	電磁クラッチ・ブレーキ/テンションコントローラ		
電力計測ユニット/ 絶縁監視ユニット	QE8□シリーズ	データ収集アナライザ MELQIC IU1/IU2シリーズ		
表示器	GOT-F900/DUシリーズ GOT2000/1000/A9000シリーズなど MELSOFT GTシリーズ	低圧開閉器 MS-Tシリーズ/MS-Nシリーズ US-Nシリーズ		
	052-712-2830*2	低圧遮断器 ノーヒューズ遮断器/漏電遮断器/ MDUブレーカ/気中遮断器(ACB)など		
	052-712-3079*2	電力管理用計器 電力量計/計器用変成器/指示電気計器/ 管理用計器/タイムスイッチ		
	052-719-4557*2*3	省エネ支援機器 EcoServer/E-Energy/検針システム/ エネルギー計測ユニット/ B/NETなど		
	052-725-2271*2	小容量UPS(5kVA以下) FW-Sシリーズ/FW-Vシリーズ/ FW-Aシリーズ/FW-Fシリーズ		
	052-712-2417			

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願い致します。

*1: 春季・夏季・年末年始の休日を除く *2: 金曜は17:00まで *3: 土曜・日曜・祝日を除く *4: 月曜～金曜の9:00～17:00
*5: 月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30 *6: 受付時間9:00～17:00

●FAX技術相談窓口 受付時間 月曜～金曜 9:00～16:00(祝日・当社休日を除く)

対象機種	FAX番号
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット(QE8□シリーズ)	084-926-8340
三相モータ225フレーム以下	0536-25-1258*7
低圧開閉器	0574-61-1955
低圧遮断器	084-926-8280
電力管理用計器/省エネ支援機器/小容量UPS(5kVA以下)	084-926-8340

三菱電機FAサイトの「仕様・機能に関するお問い合わせ」もご利用ください。
*7: 月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30(祝日・当社休日を除く)

安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくためご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。

・本資料に記載してある会社名、製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。